

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令を遵守したスペースを確保しております。	
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		室内は、お子様の注意集中のため極力シンプルな内装にしております。また、お子様に合った教材等を提供し、個別対応にも配慮しております。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		清掃箇所や手順等を定め、毎日清掃・消毒を行っております。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		年に2回、自己評価の機会を設ける事で、それぞれの課題を把握する事ができています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年に1回、アンケートを実施し、業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当社ホームページにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	現在は利用者・他事業所（同法人）の2者評価をとっております。	第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、必要に応じて検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		発達支援研究所主催のテーマ研修と事例検討会を定期的に行っており	

					ます。又、大学教授を招いての事例検討会も行っています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		契約時、計画期間ごとにアセスメントを行った上で個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		発達段階に応じたアセスメントシートを活用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		保護者様とのモニタリングを受けて、適切にアセスメントを行った上で、お子様に必要な支援内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援目標と内容をその都度確認しながら支援に当たっています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		担当以外の指導員が支援に入る機会を設け、多様な視点で支援ができるように心がけています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様の意欲や興味関心を大切にしながらプログラムを組んでいます。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		お子様の状況や保護者様のニーズに応じて、個別支援計画を作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始時刻の都合で場合によっては必要最低事項の確認だけになってしまう時がありますが、空き時間にそれぞれ情報共有を行っております。	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援の状況と退社時刻の関係で、終礼の時間が十分確保できない時は、申し送りノートを活用し情報共有を図っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援計画と照らし合わせて、毎回評価を行い、次の支援に活かしています。	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月毎にモニタリングを実施しています。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		主に児童発達支援管理責任者が参加しています。会議の場所や時間帯によっては、担当指導員が参加する事もあります。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		事業所に見学に来て頂く等連携を図っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断しております。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断しております。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		ご希望される保護者様には、保護者様を通して情報共有を図っていきます。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		ご希望される保護者様を通して情報共有を図っていきます。	

	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修などに参加させていただいています。	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		ご希望される保護者様には、保護者様を通して情報共有を図っていきます。	
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		研修などに参加させていただいています。	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援後にフィードバックの時間を設けております。又、保護者様のご要望に応じて児発管との面談の時間も設けております。	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		外部で開催するペアレントトレーニング等の研修案内や情報を提供しています。また、支援後のフィードバック時に家庭での対応についてアドバイスをしています。	
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に丁寧にご説明すると共に、事業所内に重要書類が閲覧できるように設置してあります。	
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		個別支援計画を提示しながら説明を行っております。又、説明後に同意を得ています。	
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		支援後のフィードバック時に相談に応じております。又、保護者様のご要望に応じて児発管との面談の時間も設けております。	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		定期的にママカフェを開催しています。	

	⑩⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談・申入れが合った際は、職員間で共有し、迅速化かつ適切に対応しています。	
	⑩⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		従業員の変更等、その都度発信しています。	
	⑩⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報が記載された書類は、鍵付きキャビネットに保管しています。	
	⑩⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		口頭説明だけで難しい時は、文書を作成したり、視覚的に分かりやすく提示したりする等して配慮しております。	
	⑩⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		ご要望があれば、保護者様の了解を得た上で支援の様子を公開いたします。	
非常時等の対応	⑪①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。	
	⑪②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に避難訓練を実施しています。また、実施内容等を閲覧できるように事業所内に掲示しております。	
	⑪③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時に基本情報シートを記入して頂き、お子様の情報を確認しています。	
	⑪④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		基本情報シートにアレルギーに関する情報を記入して頂き、支援時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。	
	⑪⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職	

				員間で検討・共有しております。	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様へは、契約時に説明を行っています。個別支援計画の記載については、お子様や保護者様に事前に承諾を得た上で記載しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。



## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校 保護者等数（児童数）27名 回収数15名 割合：56%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	0	1	0	もう少し体を動かすゲームや遊びの時に広いスペースが取れたらと思います。	法令を遵守したスペースを確保しております。限られたスペースではありますが、お子様が楽しく活動できるよう工夫して参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1	0	3		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	2	0	1	教室の玄関口に低めの椅子があると、子どもが脱ぎはきしやすいと思うので、置いていただけると嬉しいです。	早急に低めの椅子をご用意します。ご意見、ありがとうございます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14	0	0	1	・成長に合わせた内容で取り組んで頂いてます。 ・保護者のニーズに応じてもらっていますが、本人に対して分析された上での支援計画かは分かりません。	支援計画は、保護者様の願いを受けて、お子様のアセスメントを適切に行った上で作成しております。そのため、お子様の発達段階に応じた計画になっております。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	0	0	3		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	0	0	0	毎回違う課題が1つ以上あります。	

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	5	6			
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	5	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1	4	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	5	1	7			
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1	5	0	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	4	1	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	2	5	無回答 2		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1	2	1	0	0	無回答 2 ・気軽に相談できています。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	3	0	0	0	無回答 2	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	5	1	4	無回答 2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1	2	1	0	0	無回答 2	
非常時	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	9	1	0	3	無回答 2	訓練は、職員のみで定期的に行っております。	
等の対応		ているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか						・支援の中で、訓練はしていない。	要望があれば、お子様を交えた訓練も検討していきたいと思えます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	1	6	無回答 2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1	3	0	0	0	無回答 2 ・家族みんなが通所を楽しみにしています。 ・嫌がる事なく通っています。	今後も、お子様が楽しく通う事ができるように支援していきます。



②	事業所の支援に満足しているか	13	0	0	0	<p>無回答2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親身に先生方がご指導して下さい嬉しです。</li> <li>・現在の子どもは、クラ・ゼミさんに通っているおかげで向上していると思います。今後とも引き続きお願いしたいと思っています。</li> <li>・大満足です。子の成長はクラ・ゼミの先生のおかげと言っても過言ではないです。</li> </ul>
---	----------------	----	---	---	---	---

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。